

中野市美術品取得選定評価委員会 てん末書

| | |
|---------|--|
| 1 件 名 | 中野市美術品取得選定評価委員会 |
| 2 年 月 日 | 平成 29 年 3 月 16 日 (木) 午後 2 時 30 分 ~ 午後 3 時 30 分 |
| 3 場 所 | 中野市市民会館 46 号会議室 |
| 4 出 席 者 | <p>【委員】 金井徳重委員長、市川董一郎委員長職務代理、横田義治委員 佐藤倉由委員、城本早月委員、竹内真澄委員</p> <p>【市（事務局）】 酒井文化スポーツ振興課長、上野文化振興係長、金子主査</p> |
| 5 会議概要 | <p>1 開会（酒井課長）</p> <p>2 挨拶（金井委員長）</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 第 35 回 礮珉展市長賞作品の購入について 礮珉展で審査済（正式な手続きを踏まえて市長賞となっている）であり、全委員一致で購入適当と決定。 なお評価額（購入額）については、例年と同様に、120,000 円と決定。</p> <div data-bbox="545 1330 960 1749" data-label="Image"> </div> <p>(購入作品)</p> <p>(2) 原田治展氏（彫刻家）の作品購入について 金井委員長から提案があり、事務局から候補作品の紹介をし、購入について協議した。作品は 20 cm の「うさぎ」2 体で 1 組（対）、唱歌「ふるさと」の詞の部分の「うさぎ追いし」に因んで原田氏が選定したもの。 原田氏は旧豊田村出身、日展会員、高野辰之記念館の辰之像の制作者であり、著名な彫刻家で中野市に縁のある芸術家であることから原田氏の選定された作品を購入することと決定した。</p> |

また、購入金額は、予算の範囲内（280,000円）で購入することとした。

委員から原田氏がたくさんの方に見て触ってもらいたいとの意向もあるようなので、行く行くは、辰之記念館の屋内・屋外に設置できるようにお願いしたいと要望があった。

※若手芸術家支援として、若手芸術家の作品を今まで購入してきたが、現在、中野市出身の若手芸術家は、作家活動として、作品がもう少し安定（熟成）してきた段階で購入することが望ましく、作品購入は継続審議（様子見）とすることとし、今回は、若手芸術家ではなく、中野市に縁のある芸術家の作品購入となった。



(候補作品)

5 その他

(事務局から)

- ・平成28年度寄贈作品の報告をした。
- ・「中野市美術品取得審査委員会」から「中野市美術品取得選定評価委員会」への名称変更について説明をした。

※平成27年8月に「中野市審議会等の設置及び運営に関する指針」が策定され、同指針に即した要綱改正を行った。

(委員から)

- ・収蔵庫の環境（適正な温度、湿度）整備について要望があった。

6 閉会（午後3時30分）